

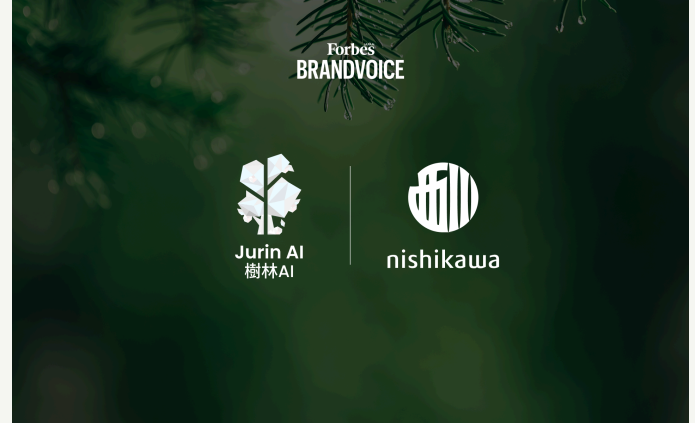
創業460年企業が、 AIで「創造的な時間」を生み出す

老舗企業が樹林AIと挑む「第二の創業」



Asuka Takayama
press@jurin.ai

Tuesday
Aug 25, 2026



樹林AI株式会社は、西川株式会社との対談記事がForbes JAPAN BrandVoiceに掲載されることをお知らせします。

1566年創業。蚊帳から寝具、そして睡眠ソリューションへ——460年にわたり変化を続けてきたnishikawaが、いまAIエージェントの全社活用に踏み出しています。

背景にあるのは、単なる効率化ではありません。
AIに定型業務を任せ、人は新しい価値を生み出す仕事へ。

第一歩となった生活者からの問い合わせ対応では、現在はチャットボットだけで月約900～1,000件の処理が可能となるなど、大幅に対応能力が向上いたしました。さらに、今後はこれまで個別に蓄積されていた顧客の声をAIで構造化し、商品開発につなげる仕組みに期待されています。

対談では、部分的なAI導入ではなく、営業・顧客対応・社内業務までをつなぐ全社改革、そして「寝具」を超え、医療、海外、さらには宇宙空間の睡眠まで見据えるnishikawa の次の500年について語っています。

記事はこちら

<https://forbesjapan.com/articles/detail/101751>

掲載概要

媒体: Forbes JAPAN BrandVoice

掲載: 2026年8月

タイトル:

「蚊帳から宇宙へ——460年変わり続けてきた寝具の老舗・nishikawaが、AIで描く次の未来」

登場者

竹内雅彦 | 西川株式会社 代表取締役社長 COO

井島慎一 | 西川株式会社 システム企画部長

大沢幸弘 | 樹林AI 代表取締役会長

オオイ・ライス | 樹林AI 創業者・代表取締役CEO

樹林AIについて

樹林AIは、高い成果を追求する企業のためのAIエージェントを開発しています。メール・電話・メッセージングといったあらゆるビジネスコミュニケーションと、その背後にある業務フローを自動化し、人と組織を定型業務から解放。創造性と意思決定に集中できる環境を実現します。

創業から短期間で世界有数の急成長を遂げ、現在は日本、韓国、シンガポール、米国、英国、インド、マレーシア、タイ、インドネシアなど世界各地で事業を展開。すでに複数の大手企業に導入され、既存のツールやシステムとシームレスに連携しながら、105以上の言語で業務を遂行しています。深刻化する労働力不足という社会課題に応え、企業が次の成長へと踏み出すための基盤となることを目指しています。

本件に関するお問い合わせ



報道関係お問い合わせ先

樹林AI株式会社 最高外交責任者・上級執行役員 高山 明日香

電話: 080-4607-0677

メールアドレス: press@jurin.ai

[ウェブサイト](#) | [フェイスブック](#)